

第11回 日本臨床腫瘍学会学術集会プレイベント

## がんと共に生きること

**【参加費無料】**  
**定員500名**  
(先着順)

日本人が生涯でがんにかかる確率が2人に1人と推計される中、今年6月、国の新しいがん対策推進基本計画が発表されました。この基本計画は、「がん患者を含む国民が、がんを知り、がん向き合い、がんを負けることのない社会」を目指すものです。

日本臨床腫瘍学会学術集会の宮城での開催を1年後に控え、これからのがん医療に対する情報提供や理解を深めていただくことを目的として、東京エレクトロンホール宮城を会場に、市民公開講座を開催いたします。

日時 平成24年9月2日(日)

13:00開場、13:30開会～16:00終了(予定)

会場 東京エレクトロンホール宮城 大ホール  
(宮城県民会館) 仙台市青葉区国分町3-3-7

対象 一般市民、がん患者、がん経験者および家族



●吉野 ゆりえ(よしのゆりえ)

元ミス日本 元全日本ダンス選手権ファイナリスト  
世界ダンス議会国際審査員 日本ダンス議会審査員  
日本ブラインドダンス協会理事  
都立八王子盲学校ブラインドダンス部講師  
ウリナリ芸能人社交ダンス部特別講師  
日本に「サルコマーセンターを設立する会」(JSCP)代表  
オンコロジー教育推進プロジェクトMOD委員  
「いのちの授業」講師 フリーアナウンサー

吉野氏は希少がんである肉腫(サルコマー)と闘い、9度の手術を乗り越えながらダンス競技会審査員やイベントのなどの司会、本の執筆、講演などで活躍。現在そして未来の患者さんのために、サルコマーセンターを設立するための活動や、がん全般にわたる啓発活動などを精力的に行っている。

### ◆参加には事前にお申し込みが必要です

<お申し込みいただいた方に聴講整理券をお送りいたしますので、当日ご持参ください>

- 1.ハガキ……住所・氏名・参加人数・電話番号を明記の上、  
〒980-8575 仙台市青葉区星陵町4-1 NPO法人東北臨床腫瘍研究会へ
- 2.ファックス……上記内容を明記の上、FAX.022-717-8548へ ※裏面の申し込み用紙をご利用ください。  
また、テーマに関するご質問があれば、是非ご記入ください(個別に回答をお約束するものではありません)。

※締め切り/8月22日(水)必着

## プログラム 第1部

テーマ「がん患者として生きること、できること」

[司会] 東北大学 加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 教授 石岡千加史

◇講演:「今をいきいきと生きる ～希少がんに罹患して～」

～日本テレビ news every.(2010年)出演時の映像を交えて～

[講師] 吉野ゆりえ

## プログラム 第2部

テーマ「あなたはどのようながん治療を選びますか？」

[司会] 大崎市民病院 がんセンター長 蒲生真紀夫

◇基調講演1:「あなたのがん治療は  
どのようにして作られるのですか？」

[講師] 神戸大学 医学部附属病院 腫瘍・血液内科 教授 南 博信

◇基調講演2:「あなたに適したがん治療は何ですか？」

[講師] 東北大学 加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 教授 石岡千加史

◇パネルディスカッション

[パネラー] 石岡千加史、蒲生真紀夫、南 博信、吉野ゆりえ



●石岡 千加史(いしおかちかし)

1984年 東北大学医学部卒業  
1988年 東北大学大学院修了  
1992年 マサチューセッツ総合病院研究員  
現在、東北大学加齢医学研究所教授、  
東北大学病院腫瘍内科長、同・化学療法  
センター長、日本臨床腫瘍学会理事、日本  
癌治療学会理事など。[専門]腫瘍内科学。



●蒲生 真紀夫(がもうまきお)

1984年 東北大学医学部卒業後、同大附属加齢  
医学研究所・癌化学療法研究部門勤務  
2002年 みやぎ県南中核病院・腫瘍内科部長  
2010年～大崎市民病院・腫瘍センター長  
[所属学会・資格]日本臨床腫瘍学会・がん薬物  
療法専門医、日本内科学会・総合内科専門医、他  
[専門]臨床腫瘍学、内科学、消化器病学。



●南 博信(みなみひろのぶ)

1986年 名古屋大学医学部卒業  
1986年 名古屋第一赤十字病院  
1994年 米国、シカゴ大学メディカルセンター  
1996年 国立がんセンター東病院  
2007年より神戸大学医学部附属病院所属、日  
本臨床腫瘍学会理事、がん薬物療法専門医。  
[専門]臨床腫瘍学、薬物動態学、新薬開発ほか。

主催: 第11回日本臨床腫瘍学会学術集会  
特定非営利活動法人東北臨床腫瘍研究会  
平成24年度厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業  
「東北地方のがんネットワークによる

がん診療連携拠点病院の化学療法の均てん化事業(H22-がん臨床-一般-034)」石岡 千加史

共催: ノバルティスファーマ株式会社  
後援: 宮城県、仙台市、東北大学病院



# 市民公開講座 がんと共に生きること

## 参加申し込み 及び アンケート

送信先: NPO法人東北臨床腫瘍研究会「市民公開講座」担当  
ファクシミリ番号 022-717-8548

申し込み締切: 平成24年8月22日(水) 正午

本紙1枚につき3名までの申し込みができます。  
下記をご記入の上、上記番号までFAX送信ください。不足があれば本用紙をコピーしてご使用ください。

### ■申し込み者氏名

参加希望者1; (ふりがな )

参加希望者2; (ふりがな )

参加希望者3; (ふりがな )

### ■聴講整理券 送付先

住所;

※参加申し込みをいただいた方には聴講整理券をお送りいたしますので、当日ご持参ください。

### ■代表者連絡先電話

TEL. - -

## アンケート

以下の質問は会の運営上の参考にさせていただきます(記載は任意)。

1. 参加の方はそれぞれ、どれにあてはまりますか?(該当する番号に○、複数回答可)

〈参加者1〉 1・2・3・4・5・6 〈参加者2〉 1・2・3・4・5・6

〈参加者3〉 1・2・3・4・5・6

- |            |              |                 |
|------------|--------------|-----------------|
| ① がん患者・経験者 | ② がん患者の家族・遺族 | ③ 医療従事者または医療系学生 |
| ④ 行政関係者    | ⑤ 報道関係者      | ⑥ その他(一般市民)     |

2. 「がん治療」に関するご質問

---

---

---

---

〈ご記入いただいた個人情報、公開講座運営にのみ使用し、終了後破棄します。〉

電話による問い合わせ先

NPO法人東北臨床腫瘍研究会  
TEL.022-717-8599 (8:30~17:00土・日・祝日を除く)